Contrast OSS

オープンソース・セキュリティ・ソフトウェアとコンプライアンスの自動化

課題

- アプリケーションの33%が脆弱性診断を一度も受けておりません。また、ほぼ80%に深刻または重大な脆弱性が少なくとも1件存在していると言われています。 *
- 情報漏洩セキュリティ侵害の84%がアプリケーションレイヤーの脆弱性を悪用した事によると推測されています。その結果、ハッカーがリリースからパッチ適用の間にコードの弱点を利用して、脆弱なシステムに侵入する可能性があります。*

ソリューション

Contrast OSSは、アプリケーションにセキュリティとコンプライアンス制御をライフサイクル全体を通して組み込むことにより、OSS（オープンソースソフトウェア）リスク管理の自動化を実現します。Contrast OSSは、脆弱性のあるOSSコンポーネントを特定し、それらがアプリケーションで実際にどのように使用されているかを判断し、実行時の悪用を防ぐことができる唯一のソリューションです。

オープンソースコードを貴社製品に組み込むと、セキュリティの脆弱性やコンプライアンス上の潜在的リスクが生じます。アジャイルやDevOpsといった高速なソフトウェア開発環境でリスク管理するには、課題の早期発見や継続的検証、監視を目的としたリアルタイムに可視性可能なソリューションが必要です。

機能

アプリケーション、サーバ、開発環境にマッピングされたオープンソースコンポーネント全体のインベントリを自動的に作成し、何がどこで実行され、何を保護する必要があるかを識別し維持および管理を行います。

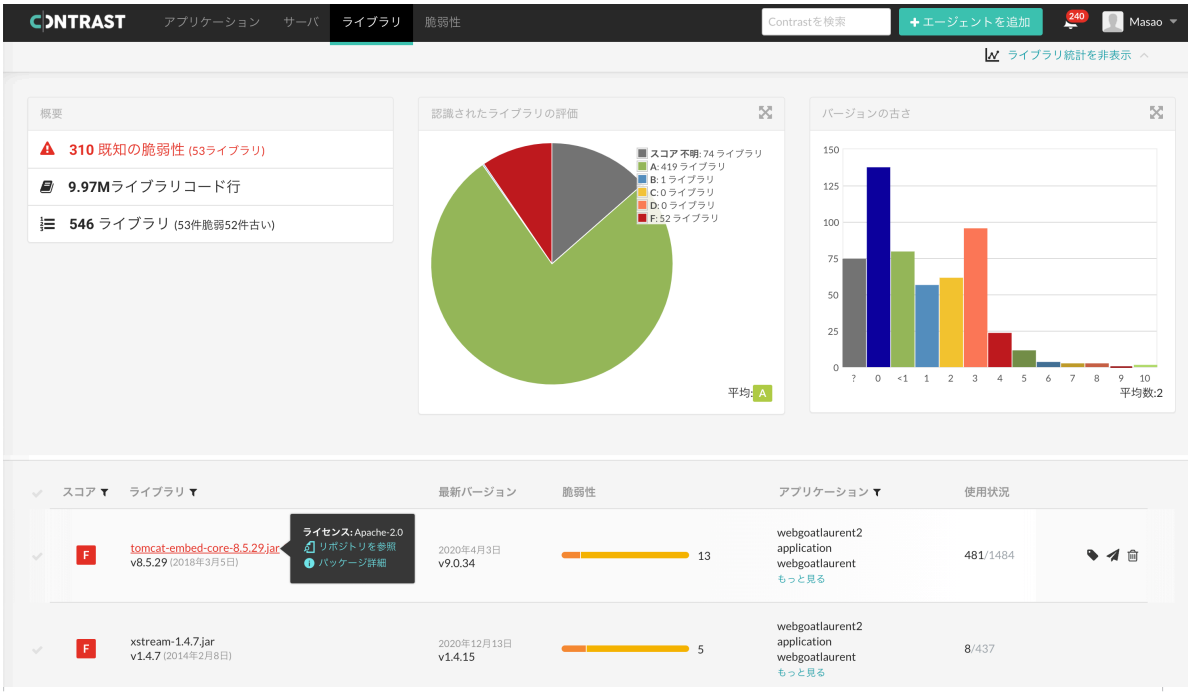
アプリケーションのOSSコンポーネントを、既知と未知の脆弱性、オープンソース・ライセンスのリスクに関して継続的に評価します。

SDLC（ソフトウェア開発ライフサイクル）全体でカスタム・ポリシーを設定し、自動実行することにより、セキュリティチームと開発チームにリアルタイムで脆弱性情報を提供します。

脆弱性のあるOSSコンポーネントを、アプリケーションが実際に使用しているか否かを確認することにより、脆弱性の修正作業に対する優先順位付けを行います。

本番環境で動作しているアプリケーションを継続的に監視し、脆弱性のあるOSSに対する攻撃をブロックして実行時の悪用を防止します。

インベントリ内のコンポーネントに対して、脆弱性、OSSライセンス情報、その他のライブラリのメタデータの相関付けをリアルタイムで実行します。



TeamServer管理コンソール

主な特長

エンド・ツー・エンドの自動化により開発を加速化しつつセキュリティを拡張し、保証

Contrast OSSは、アプリケーション内のOSSコンポーネントのバージョン情報や利用状況を自動的に確認し、SDLCの何れの段階でもリスクやポリシー違反を検知し警告を発します。本番運用環境では、攻撃監視および阻止し、警告します。情報は全て、SDLCでご利用中のツールによりリアルタイムでセキュリティチームと開発チームに共有されるため、迅速に対応出来る様になります。

問題の早期対応と迅速な修正の実現により開発担当者の負荷を大幅に軽減

Contrast OSSは、CI/CDパイプラインでの継続的な検証により、開発環境におけるOSSの脆弱性とライセンスリスクの早期検知を可能にします。Contrast OSSは従来のSCA（ソフトウェアコンポジション解析）ツールとは異なり、アプリケーション実行時に分析を実行して脆弱性のあるOSSコンポーネントをアプリケーションが実際に使用しているか否かまで正確に識別します。

適切なセキュリティ制御を実現して既知/ゼロデイの脆弱性から保護

Contrast OSSは、リスクの自動検知に加え実行時の保護も出来るため脆弱性のあるOSSコードへの攻撃を自動的に監視し、阻止することにより本番運用環境の悪用を防止します。アプリケーションは、本番環境のOSSコンポーネントを標的にした攻撃を自己監視し防衛することが出来ます。

継続的な可視性とソフトウェア・リスク・インテリジェンスの自動更新

Contrast OSSは、サードパーティライブラリーやカスタムのコードを含め、アプリケーションポートフォリオ全体を監視し、新たな脆弱性やライセンス・リスクに関する可視性やポリシーを自動適用します。これにより、煩雑なコード・リポジトリのスキャンや再スキャンは必要ありません。

OSSコードとカスタムコードに利用可能な単一ソリューション

単一ソリューションで同様な評価プロセスにより、OSSやカスタムコード内に潜む脆弱性を特定します。複数ツールの実装や様々な分析エンジンとの連携や、複雑な相関分析は必要ありません。

**Institute for Critical Infrastructure Technology, 2019*

CONTRAST SECURITY
〒100-0005
東京都千代田区
丸の内2-2-1
岸本ビルヂング6階

Contrast SecurityはWebアプリケーションに対するサイバー攻撃を防御するセキュリティ技術における世界有数のソリューションプロバイダーです。Contrast Securityは、エージェントをアプリケーションサーバーにインストールするだけで、脆弱性検知や攻撃防御を自動化する特許取得済み「ディープセキュリティ・インスツルメンテーション」という画期的な技術を有しています。Contrast Securityによりお客様は全社のWebアプリケーション開発から、その本番環境の運用まで安全に保護することが出来ます。

2021/1/25